

平成21年度 国立赤城青少年交流の家 企画事業

あかぎナチュラルドリーム

～あなたにも環境教育の進め方が見えてくる～

(報告)

国立赤城青少年交流の家では、9月21日(月)～23日(水)の2泊3日の日程で、企画事業「あかぎナチュラルドリーム」を開催しました。

この事業は、環境教育の指導者を養成することを目的として開催され、関東近県から教員・大学生・社会人など19名の参加がありました。

講師は大学教授、NPO法人専務理事、当所企画指導専門職により、炭焼きの実習や野外炊事・寝袋での野営・グループワークなどが行われ、環境教育の指導者として必要事項や、環境教育プログラムの作成のための材料が提供されました。

参加した皆さんは、研修意欲が非常に高く、様々な体験活動に進んで取り組んだり、講師や他の参加者から情報を引き出したりしながら、たくさんの関わりやネットワークを手に入れながら、楽しく、得るものの多い研修になりました。

「子どもたちに紹介して、環境教育の入り口にしたい」とか「自分なりにプログラムをアレンジして、今後の活動に生かしていきたい」などの、多くの成果が聞かれました。講師の先生方、参加者の皆さん、本当にありがとうございました。



劔持 雅信 先生



西園 大実 先生



松枯れ材を原料に、炭焼きをする。



寝袋だけで、野営に挑戦！



ネイチャーゲームを通して、生態系の複雑さを学ぶ。食物連鎖のアクティビティ！



環境教育プログラムを作成し、お互いに発表し合う。みんな真剣です！